

特集「昆虫調査」～今年是一般参加者を交えての調査を試みました～

7月調査では小藤先生にご協力頂きました。

今年7月の昆虫調査では、例年通り夕方に集合し小藤先生を交えてのバーベQからスタートしました。

今回は参加者が少なめだったため、あまりワイワイガヤガヤといった感じではなく、皆さんマイペースで予定時間には全員で片付けまで終了。

ライトトラップを仕掛けてあるカブ森までルート観察を行いながら暗闇でLEDライトを使って昆虫の光る眼を探しながら進みましたが、色々な昆虫がクヌギの樹液に集まっていました。

夜の昆虫観察にLEDライトは必須アイテムです。



今年も成果の大きかったライトトラップ！

今年も小藤先生にご協力頂き、一緒に行なったライトトラップは、森会メンバー4名と柏陵高校生3名の合計7名でしたが、途中で宿泊者の一般参加者も数組加え、蛾を中心に多くの昆虫を同定できました。

これまで天候に恵まれないことも多かったのですが、今回は天候にも恵まれ昆虫の数が多かった感じです。

宿泊後の早朝はヒグラシが鳴き始めるころに再度集合し、全員参加で同定を頑張ってくださいました。

その後はトラップを回収し同定後、台風が近づいていたため、早めに解散となりました。



8月調査は紙谷先生にご協力いただきました。

8月は初めての試みとして、紙谷先生にもご協力いただき、一般参加者を午前の部、午後の部と集めての調査を行いました。

午前の部は5組20名、午後の部は3組7名の一般参加者となりました。

今回は森会メンバーの参加が少なく(2組5名)、あまりに多くの一般参加者が集まっても対応できないところでしたのでちょうど良いくらいでした。

午前の部は紙谷先生にまずは昆虫の見つけ方を一般参加者の皆様に紹介して頂き、カブ森へ向かう道中でもあちこちで色々な昆虫の説明や捕獲の実演などをしていただきました。

その途中では前夜に外灯に集まっていたと思われるミヤマクワガタのつがいを見つけるなどで皆さんと一緒に楽しみながらカブ森に到着しました。





午後の部では一般参加者と昆虫採集

午後はカブ森で一般参加希望の来園者を迎えての観察会兼昆虫採集ガイドを行いました。

昼間にはカブトムシの採集は難しいため、トラップに入っていたカブトムシなどを手に取って観察して頂き、その後は森会メンバーがガイドとなって昆虫採集へ出発！普段あまり気につけないような昆虫たちをこの機会に色々と紹介していきました。

その場で同定が難しい昆虫は捕獲して、観察小屋に持ち帰り、紙谷先生に同定していただくとともに楽しい虫エピソードも紹介して頂くなど、皆さんカブ森を楽しんでもらえたようでした。



トラップのカブトムシに歓声！

カブ森ではトラップの説明をしながら、回収作業を見学して頂きましたが、トラップの中にかくさんのカブトムシが入っていると歓声があがっていました。

一般参加者の皆さんには楽しんでいただけたようですが、予定よりも観察小屋到着が遅くなり、同定作業までは行えずに午前の部は終了。

昼食を食べた後、森会メンバーと紙谷先生で同定作業を開始しましたが、カブトムシは6匹入っていたものの、特に新しい種類の昆虫は残念ながら見つかりませんでした。



今年の昆虫調査では3日間ともに天候に恵まれてたくさんの昆虫を同定することができました。

カブトムシも合計で9匹と例年並みよりやや多めの結果でした。

トラップに関しても昨年から使用している高い木の枝に引っ掛けるタイプを使用することで荒らされることもなくなりました。

今後はカブ森の樹種を増やすなどして、これまでいなかった昆虫が自然と集まる方法も考え中です。

////////////////////最後に////////////////////

2005年から開始した甲虫調査は今年で11年目になりました。

2013度からは「昆虫調査」として装いも新たにカブ森の昆虫層を探り始めています。

まだまだ人員不足ですので昆虫に少しでも興味がある方はぜひ入会をご検討ください。

最後にご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました！Special Thanks!

(文責：世話役 新牛込誠)